

# PBA オンエア On-Air!

『PBA On-Air!』は、放送伝道の働きを  
祈りと献げものによって共に担ってくださっている  
PBA パートナーのための会報誌です。

2024 12-1 2025  
no.46

あなたがたは、布にくるまって飼葉桶に寝ているみどりごを  
見つけます。それが、あなたがたのためのしるしです。

(ルカの福音書 2章 12節)

## 互いに励まし合う 放送伝道の働き



太平洋放送協会 常務理事

大井 満

(日本キリスト合同教会 教師)  
(お茶の水聖書学院 (OBI) 学院長)

あなたがたはキリストのからだであって、一人ひとりはその部分です。

(コリント人への手紙 第一 12章27節)

2021年8月、新幹線の中で私の携帯に知らない電話番号から着信がありました。デッキへ移動して電話に出てみると、「大井君、覚えているかな。大学で一緒だったHだよ」との声。すぐに思い出しました。40数年前、わりと仲良くしていたクリスチャンの友人で、でも卒業後はまったく連絡を取っていなかった、まさしくH君の声でした。彼が所属する教会に置いてあった「PBA On-Air!」に私の名前と写真を見つけ、教会の電話番号を探して、電話してくれたのでした(教会の電話は私の携帯に転送されていました)。

新幹線はあいにくトンネルの多い区間を走行していて、途切れ途切れの会話でしたが、少しの時間旧交を温め、再会の約束をしました。しかし彼はそのころすでに闘病中で、再会できないまま2年後に神様のみもとに召されていったのです。

彼と地上で再会できなかったことは、心残りです。しかしこの出来事を通して、私は「PBAはすごい」と思いました。PBAが持つネットワークの力を実感したのです。そのネットワークは、各地域の協力会を中心としたネットワークであり、同時にイエス・キリストのからだなる教会のネットワークです。いえ、ネットワークというより、イエス・キリストのからだそのも

のではないかと思うのです。

全国各地に建てられた地域教会は、それぞれ独立していると同時に、見えない共同の教会に連なっている一つひとつの「部分」だからです。「実際、からだはただ一つの部分からではなく、多くの部分から成っています」(12:14)とあるように、諸教会、諸教会に属する一人ひとり、そして地域の協力会もPBAも、キリストのからだなる教会の部分であって、一つのからだ、すなわち見えない一つの教会を形作っているのです。「しかし実際、部分は多くあり、からだは一つなのです」(12:20)。

私たちは放送伝道のために集められ、祈り、献げ、共に労していますが、決して孤立してはいません。キリストのからだに連なって、互いを必要とし、互いに励まし合い、一つの働きをしている幸いな共同体であるといえるでしょう。

去る9月に開催された「全国放送伝道懇談会」では、「レジェンド」と呼ばれる放送伝道の先達の方々から、改めて放送伝道への熱い思いを聞くことができました。私たちも、もう一度燃やされて、ラジオ、テレビ、インターネットなどのメディアを通して、ご一緒に福音を伝えてまいりましょう。

# 証し 放送伝道の恵み

## フォロアップを 続けることは、 恵みへの応答



山形「世の光」放送伝道協力会  
フォロアップ担当  
**菊地百合子**  
(山形ホーリネス教会牧師)

初めて山形「世の光」のつどい(当時は「ラレー」)に参加したのは、今から38年前でした。

結婚して山形で暮らし始めたばかり、慣れない地での生活に心細さを感じていた頃でした。ラジオ放送「世の光」のポスターを見て、とても懐かしく心ひかれる思いで参加しました。

私の父は、「世の光」のラジオ放送を聴いて救われ、我が家はクリスチャンホームとなりました。父は22歳の時、眼鏡のガラスが目刺さり、片目を失明し、失意のどん底にいました。そんな時に「世の光」の短波放送を聴き、聖書通信講座を受けて、イエス・キリストを信じました。

父はよく「暗闇の中で光に出会い、心の目が開かれた」と言っていました。ですから、山形で「世の光」のつどいがあると知って、故郷とつながるよう感じたのです。集会の終わりにアンケートを書く時間が「何かお手伝いをするのがあったらします」と書いたような記憶があります。

数十年後のある日、教会に1通のはがきが届きました。『山形「世の光」放送伝道継続断念』のお知らせとともに、PBAから村上宣道先生と榊原寛先生とスタッフの方が来られるので、協力教会の先生方はお集まりくださいという案内でした。放送継続を断念する最大の要因は、経済

的な赤字が続いていたことと、後継者問題でした。しかし大口献金が与えられた報告が伝えられ、放送伝道の必要や可能性を語られるスタッフや、村上先生と榊原先生の言葉に、集まった先生たちの心が動かされ、「放送継続断念が撤回」されました。すぐに新しい体制の幹事会が発足され、役割を分担して、山形「世の光」放送伝道協力会が再スタートすることになりました。

その席で「フォロアップ担当ならできます」と私も手を挙げ、2002年4月からフォロアップの働きを始めました。改めて振り返ると、たくさんの恵みがい出されました。もちろんいいことばかりではなく、危機的なこともありました。しかし神さまは、その都度助けてくださり、人知をはるかに超える方法で豊かに必要に応じてくださいました。

最近も不思議なことがありました。郵便料金的大幅値上げに困惑していたところ、リスナーの方から趣味の記念切手シートが入ったファイルブックが大量に届きました。神さまは時になんて美しいことをなさいます。これからも与えられた恵みに心から感謝して奉仕を続けていきたいと願っています。



# 力あわせて

〔全国の放送伝道協力会を紹介します〕

## 電波は山河を越えて



北海道福音放送協会  
理事長 **吉田 敦**  
(日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団  
帯広キリスト教会牧師)

ですから、承知しておいてください。神のこの救いは、異邦人に送られました。彼らは、耳を傾けるでしょう。  
(使徒の働き 28章28節／新改訳第三版)

1959年10月、北海道放送(HBC)より「世の光」を放送。ここから北海道の福音放送の歴史が始まります。

北海道は、四国が2つと半分の面積を持っています。イスラエルが四国と同じ面積だといわれておりますので、イスラエルが2つ以上入る広い面積だといえます。この茫漠とした北の大地に538万人が暮らしています。隣町まで行くのに車で2時間以上。人より家畜の方が多いい町。冬になれば行き来が難しく春まで雪に閉ざされてしまう地域。すべての道内市町村に教会があるわけではありません。そのような中で、公共の電波は山を越え、河を越え、雪などの天候に左右されることなく届けられているのです。その電波に乗って、救いの電波も538万人に届けられています。

1991年4月からは、北海道放送(HBC)より「ライフ・ライン」の放送が開始されました。現在、「世の光」は日曜日朝6時20分から、「ライフ・ライン」は日曜日朝4時45分からと、大変早い時間からの放送です。日曜日でもあり、クリスチャンが視聴するのは難しく思える時間帯ですが、逆に、朝の早い酪農農家にとっては、視聴するには良い時間となっており、ニュースレターのおたよりコーナーには「番組に励まされました」との声が届けられています。

「世の光」と「ライフ・ライン」を同時に放送している地域はそう多くはありません。どちらかの放送を、地域の福音放送協力会が支える形をとっています。

北海道は「世の光」と「ライフ・ライン」の二つの番組を、北海道福音放送協会が支えています。一般の企業でも大事なプロジェクトは一つに絞って行いますし、軍事的考察でも二正面作戦は避けるのがセオリーとされています。事実、二つの番組を支えるためには祈りが必要とされ、過去、幾度となく「世の光」か「ライフ・ライン」のどちらかを中止にと、危機的な状況の中で、話し合いがなされてきました。

“二兎を追う者は一兎をも得ず”のことわざがあります。事実、北海道で“二兎を追った”メガバンクが1997年に破綻しています。しかし、今にいたるまで、「世の光」、「ライフ・ライン」ともに祈りと尊い献げ物によって支えられ続けています。神様の世界では“二兎”とも祝福して下さるのです。

2014年に行われた「支援者のつどい」の後、2020年にもラジオ放送60周年を記念したつどいを予定していましたが、コロナ過で中止となり、来年2025年5月に、65周年を記念した「支援者のつどい」を計画しています。また、毎年北海道内8か所で行われていた「ライフ・ライン世の光のつどい」のツアーも、コロナ過で中止されていましたが、5年ぶりに開催される予定です。

広い北の大地において、神の救いの電波が山河を越えて、耳を傾ける者に「世の光」として「ライフ・ライン」として届け続けられていくのです。

「わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。」聖書

株式会社 **ペテロ建設** Peter Construction  
〒121-0052 東京都足立区六木1-10-10  
ご依頼・お問合わせはこちら  
☎03-3605-8636 Fax.03-3628-7597  
mail peter.arch@nifty.com www.peterkensetsu.com

花と緑の総合プランナー  
南サニベルグリーンハウス

代表取締役  
**間室照雄**  
(川越のぞみ教会員)

直売店 **ガーデンセンター**  
**サニベル**

〒355-0117  
埼玉県比企郡吉見町谷口205  
TEL (0493)54-0566  
FAX (0493)54-1580

# 東京聖書学院 奉仕研修報告

10月30日(水)、東京聖書学院の方々に向けて奉仕研修が行われました。今年は、PBA スタジオおよび事務所がリノベーション工事のため、オンラインでの開催となりました。

本科生と一年訓練コースの学生3名と舎監の先生2名が参加くださり、PBAの宣教理念やこれまでの歴史、制作番組の紹介などPBAの働きを知っていただく時となりました。

そして9月に行われた「全国放送伝道懇談会」の一部セッションを視聴していただき、放送伝道の働きやキリスト者としての姿勢について各々の意見や考えを分かち合う時を持ちました。積極的に意見を発言していただき、素晴らしい時間となりました。



## ～出席者のコメント～

**\*栗田秀隆さん**  
「全国の教会から福音を届け、視聴者が地域の教会につながるように仕えておられることに感動しました。放送を通してでしか福音に触れることができない方々に、神さまの愛が届けられることを祈ります。」

**\*蘇ダビデさん**  
「グループディスカッションで、さまざまな賜物を用いて伝道する姿に喜びを感じました！」

**\*カポンポン実結さん**  
「PBAの放送を日本中で誰でも耳にすることができるのは、あたりまえではなく、多くの人の献身によるものだということを知ることができました。」

**\*男子舎監 平野信二師**  
「とても良い学びの時をありがとうございました。若いスタッフの方々がPBAの理念を受け継いで、熱心に語ってくださる姿に感動しました。」

**\*女子舎監 久保木聡子師**  
「教会と共に歩むPBAの福音宣教のお働きが、ますます主に用いられますよう、お祈りいたします。」

## 「ライフ・ライン」オープニングリニューアル!

2024年10月、10年ぶりにテレビ番組「ライフ・ライン」のオープニングが新しくなりました。

今まで、テーマソング「一歩」と、みなみななみさんのアニメーションを楽しみに視聴して下さった皆様、ありがとうございました。

新たなオープニングは、マルチクリエイターのとものおさとしと友納聖子さんが映像を、音楽プロデューサーのルーク・スタンリッジさんがテーマ音楽を制作してくださいました。お二人とも「ライフ・ライン」のゲストとして番組に出演されていますので、ぜひ「聖書チャンネルBRIDGE」などでご覧ください。

これからも全国の教会と共に、多くの方々に福音をお届けできるよう祈りつつ励んでまいります。皆様による尊いお祈りと応援をよろしくお祈りいたします!



「True Christmas Song」  
ルーク・スタンリッジさん、ルア・ワーシップ  
2021年12月4日、5日 放送



「栄光を表して」  
友納聖子さん  
2024年1月13日、14日 放送

## 番組への **お便り**

福音番組に寄せられたお便りを紹介します。番組を通して、キリストのいのちが多くの人のたましいに届いています。

### ラジオ「世の光」

日々の生活の中で、神様に支えられているということに気づかされます。このことを意識しながら歩いていく大切さを知りました。(沖縄県 Sさん)

ラジオにて、旅行に行った際、聴かせていただきました。いつもはラジオで聴いております! 神様のことは、とても心が導かれ安らぎます。生きにくい世の中ですが、ことばの重要性を大切にしていきたいものです。(宮城県 Oさん)

ときどき拝聴させてもらっています。「なるほど」と思う、心に染みることばがありがたいです。(長崎県 Yさん)

私の日曜日は、番組を聴くことからスタートです。牧師さんの優しい口調と心温まるおことばに癒されています。(北海道 Wさん)

出勤時の車のラジオでときどき聴いていて、オアシスのようで、心が穏やかになります。これからも、機会がある限り聴きたいと思います。(福井県 Yさん)

この番組を聴いて、聖書を読むことが楽しくなりました。この番組は、私の元気のもとです。また良い聖書のお話をお願いします!(神奈川県 Nさん)

朝早く、聴き逃すこともありますが、楽しみにしています。スマホを持って3年。番組を検索したら、過去の放送がたくさんあり、好きな時にいつでも聴くことができます。(東京都 Mさん)

### テレビ「ライフ・ライン」

お証しも賛美も素晴らしいと思いました。キリスト者でない母親も、一緒に真剣に聞いていました。病の中にいる友人が、見逃し配信を見てくださいようにと願っています。(京都府 Kさん)

ゲストの方が抱えていた苦しみが、キリストとの出会いに変えられたことに心打たれました。(青森県 Mさん)

毎週、番組を楽しみにしています。素晴らしい人たちの生き方がとても参考になり、また、励ましにもなっています。(福島県 Hさん)

洗礼は受けていないのですが、唯一信仰できるのはキリスト教と思い、聖書や関連書物を読んでいます。教会へは機会を見つけて、行事などで訪れることがありますが、礼拝としてまだ行ったこともありません。番組はかなり長く視聴させてもらっています。(兵庫県 Fさん)

神に導かれていることや、教会の必要性を学ぶことができました。(千葉県 Kさん)

キリストを信じて、心にどんな変化があったのか、とても興味深く拝見しました。(新潟県 Kさん)

いつも拝見しております。騒がしい番組ではなく、論じていただける番組で、会社の人間関係等で疲れた時など、とても癒されています。(東京都 Wさん)

事情があり教会になかなか行けませんが、早くキリスト教を学びたいです。(北海道 Fさん)

## 番組への反響数集計

2024/8~9月放送分(電話・メール等も含みます)

リスナー・視聴者の方が番組にお便りを下さることで、聖書を読み始め、教会に足を運ぶ大きなきっかけとなります。番組に多くの反響が寄せられるように、ぜひ、お祈りください。

	世の光	ライフ・ライン
お便りの件数	628 通	1030 通
「初めてお便りします」	29 通	180 通
「聖書通信講座を申し込みます」	5 通	14 通
「教会を紹介してください」	1 通	4 通

※「世の光」は「世の光」と「世の光いきいきタイム」を合計した数となります。

# スタジオ更新プロジェクト 中間報告

東京・お茶の水にあるPBAの事務所（お茶の水クリスチャン・センターの6階フロア）では、オフィスおよびスタジオのリノベーション工事が始まりました。そのため、現在は事務所を7階のテレビスタジオに移して業務を行っています。

PBAでは慢性的な財政赤字に対する取り組みとして、所有する区画 約450㎡（6階 100㎡、7階 350㎡）のうち7階の一部約250㎡を売却し、その代わりに6階の隣接するスペース約100㎡を新たに購入し、事務所とスタジオを併設する計画を立てました。時代の変遷により有効活用ができていない余剰面積部分を売却し、それを元手にスタジオを更新しようという考え方ですが、このことによる維持管理コストの減少幅は年間約350万円を見込んでおり、赤字改善の取り組みの一つとして進められています。

何十年にもわたり財政難が続いておりますので、全体的なスペースは狭くなるとしても、まさかオフィスとスタジオをリノベーションする機会が与えられるとは想像



工事中の6階フロア

していませんでした。皆様からの尊いお祈りとご支援がなければ、また区画の買主や協力者が与えられなければ到底成立しないプランですので、まさしく主が御手をもって力強く推し進めてくださっていることを実感しています。

売却と購入による差額益を元手に新たなスタジオを施工する計画ですが、昨今の資材高騰や人件費コストの増大などで約2,500万円の追加持ち出しが必要になっています。PBAの財政が守られ、あらゆる必要が満たされますよう祈りお献げいただけましたら幸いです。

また、日本における福音宣教のために豊かに用いられるPBAとして、これからも主のみこころにかなった働きをすることができるようお祈りください。



新事務所入り口付近

## 完成イメージ図



テレビ収録スタジオ



ラジオ収録スタジオ

# PBA パートナーの広場

PBA とパートナーの皆様、  
パートナーの方同士の交流の場です。

## 🎄 パートナー係から

クリスマスを迎える時節となりました。パートナーの皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも温かいお祈りとお献げものによってお支えくださり、心から感謝申し上げます。

10月に、千葉県印西市にある東京基督教大学(TCU)のシオン祭に参加し、千葉県テレビ伝道協力会の山本進先生ご夫妻とともに「ライフ・ライン」のPRをさせていただきました。ブース前を通りかかる方に声をおかけすると、「(隣県の)茨城から来ました」という方が多くいらっしゃいました。

茨城は「世の光」の放送地域ですので、「ライフ・ライン」はご存じないようでしたが、「聖書チャンネル BRIDGE」で視聴できることをご案内することができました。また、「世の光」に関わっておられる先生方や、番組を通して信仰に導かれた方ともお会いすることができ、幸いなひとときとなりました。

この一年も福音を届けるために共に労していただき、本当にありがとうございました。来年も皆様と心を合わせて、お一人おひとりのたましいにイエス・キリストにある平安と希望を届けてまいりたいと思います。続けてのお支えをよろしくお祈り申し上げます。

パートナーの皆様の上にインマヌエルの神様のご祝福が豊かにありますようにとお祈りいたしつつ、良きクリスマスと新年をお迎えください。



いと高き所で、栄光が神にあるように。  
地の上で、平和がみこころにかなう人々にあるように。  
(ルカの福音書 2章 14節)

ご献金の際に、払込取扱票等にコメントを添えてくださる方がいらっしゃり、スタッフはとても励まされています。いくつか紹介させていただきます。

- ・貴放送協会の福音メッセージが、渴いているたましいに届けられますようお祈りします。
- ・毎回楽しみに視聴し、温かいメッセージに励まされています。
- ・長いこと、「でんわ世の光」を毎日聴かせてもらっています。ありがとうございます。
- ・「世の光」の働きが祝されますようお祈りいたします。
- ・必要が与えられますように。みこころがなされますように。
- ・主のお働きが守られ、進められますように！
- ・神様の愛が皆様へ届くことを心よりお祈りしています。
- ・毎週「ライフ・ライン」を楽しみにしております。
- ・尊い働きをいつも主が祝福し、お導きくださいますように祈ります。

「PBAパートナーの広場」についてのお問い合わせはこちらまで  
Tel.03-3295-4922 (PBA パートナー係)



**PBA**  
オンエア  
**On-Air!**

に、広告を載せませんか？

Tel.03-3295-4921, Fax.03-3233-2650  
mail@pba-net.com お気軽にお問い合わせください。(担当:小嶋)

**ベテルフォト** 印刷株式会社

〒114-0002 東京都北区王子2-4-9  
Tel.03-3914-8805 Fax.03-3914-8807  
E-mail: bethel@helen.ocn.ne.jp

ひらめきを  
カタチに!

朝一番のビタミン  
**RADIO 世の光**

心にやすらぎと希望を！  
**TV ライフライン**

「世の光」

[岩手]	IBCラジオ	(月)~(土)	5:15am
[山形]	YBCラジオ	(月)~(金)	5:05am
[福井]	FBCラジオ	(月)~(金)	6:40am
	"	(土)	5:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(月)~(土)	5:40am
[岐阜]	ぎふチャンラジオ	(月)~(土)	6:10am
[鳥取・島根]	エフエム山陰	(月)~(金)	6:15am
[広島]	RCCラジオ	(月)~(土)	5:05am
[山口]	KRYラジオ	(月)~(土)	5:20am
[徳島]	四国放送ラジオ	(月)~(金)	5:15am
	"	(土)	6:00am
[宮崎]	MRTラジオ	(月)~(土)	5:10am

「世の光いきいきタイム」

[北海道]	HBCラジオ	(日)	6:20am
[宮城]	TBCラジオ	(土)	5:10am
[茨城]	LuckyFM	(日)	7:10am
[栃木]	CRT栃木放送	(日)	6:15am
[関東広域]	文化放送	(日)	5:35am
[富山]	KNBラジオ	(日)	7:00am
[長野]	SBCラジオ	(日)	7:10am
[石川]	MROラジオ	(日)	6:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(日)	26:00[=月] 2:00am
[愛媛]	南海放送ラジオ	(日)	7:05am
[徳島]	四国放送ラジオ	(日)	6:45am
[熊本]	RKKラジオ	(日)	5:45am
[長崎・佐賀・福岡]	NBCラジオ	(日)	6:40am
[沖縄]	ROKラジオ沖縄	(土)	6:45am

[北海道]	HBCテレビ	(日)	4:45am
[青森]	ATV青森テレビ	(土)	5:00am
[福島]	FTV福島テレビ	(日)	5:30am
[群馬]	群馬テレビ	(日)	7:00am
[埼玉]	テレ玉	(土)	8:00am
[千葉]	チバテレ	(土)	7:00am
[神奈川]	tvk	(日)	8:30am
[新潟]	BSNテレビ	(土)	5:00am
[静岡]	Daiichi-TV	(土)	4:30am
[滋賀]	BCCびわ湖放送	(土)	8:00am
[京都]	KBS京都TV	(土)	6:30am
[兵庫・大阪]	サンテレビ	(日)	7:00am
[沖縄]	OTV沖縄テレビ	(土)	5:30am

radio-yonohikari.com



tv-lifeline.com



**でんわ世の光** いつでもどこでも聞ける  
3分間日替わりメッセージ

札幌	011-299-5870	新潟	025-272-3592
岩手	019-653-4040	福井	0776-33-5943
山形	023-642-3458	名古屋	052-763-4090
水戸	029-273-9494	大阪	06-6467-4032
土浦	029-874-5577	広島	082-253-7320
石岡	0299-22-4891	山口	083-927-6870
宇都宮	028-658-9919	徳島	088-631-8123
東京	03-3291-9061	那覇	098-932-0605 (休止中)

福音コンテンツ満載のWEBサイト



www.seishobridge.com



豊富なコンテンツ  
誰でも簡単に  
安心して使える

**好評発売中！**  
**バイブルメッセージ集**  
**揺るがない 平安がここに**

大好評の「世の光」「ライフ・ライン」バイブルメッセージ集。待望の新刊です。プレゼントや冠婚葬祭の引き出物などにも最適です。ぜひご利用ください！

**300円+税**

■ご購入・お問い合わせ  
いのちのことば社 Tel.03-5341-6911 www.wlpm.or.jp

**ENJOY! RIDE LIFE**  
**ENJOY! ACTION SPORTS**

**ムラサキスポーツ RIDE LIFE**  
**MURASAKI SPORTS**

〒110-0005 東京都台東区上野7-14-5  
TEL 03-5806-1155 FAX 03-3842-3424

**共に放送伝道をお支えください。**

- ゆうちょ銀行 振替口座 00190-0-17121 一般財団法人 太平洋放送協会
- ゆうちょ銀行 〇一八 (読み ゼロイチハチ) (店番018) 普通預金 2249841 一般財団法人 太平洋放送協会
- みずほ銀行 九段支店 (店番532) 普通預金 1618687 一般財団法人 太平洋放送協会
- WEB 献金 (Paypal、クレジットカード) www.pba-net.com/partner

※お問い合わせ・振り込みのご連絡は、PBA/パートナー係 (Tel.03-3295-4921) まで

**PBA On-Air!** 2024年12月1日発行 (隔月発行)  
編集・発行 一般財団法人 太平洋放送協会 (PBA) 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル  
Tel. 03(3295)4921 Fax. 03(3233)2650 www.pba-net.com mail@pba-net.com  
No.46 2024.12-2025.1 聖書本文は、原則として『聖書 新改訳2017』(©新日本聖書刊行会)を使用しています。